

令和8年7月17日（金）

水産課 豊かな海づくり・漁港整備グループ

担当者 澤田、秋山（内線 3948）

ダイヤル 087-832-3470

令和8年度 赤潮警報第1号の部分解除について （2報目）

香川県魚類養殖業赤潮対策本部（本部長：香川県漁連会長 嶋野勝路）は、7月13日に発令した赤潮警報第1号の「小田湾」について、7月17日付けで部分解除しました。

なお、赤潮警報第1号（志度湾、直島海域）、赤潮注意報第2号は継続していることから、県、赤潮対策本部及び関係漁協が連携して引き続き赤潮の発生監視を行うとともに、状況に応じて調査を強化します。

<理 由>

○赤潮警報第1号の部分解除

沖合調査及び漁場調査の結果、「さぬき市小田周辺の備讃瀬戸東部海域」において、有害赤潮の原因プランクトンである「シャットネラ（アンティカ、マリーナ）」の密度が、赤潮警報発令基準を3日の調査（7月15日、16日、17日）で連続して下回り、解除基準を満たしたことによる。

※同海域について、警報発令中の漁業被害の情報はありませんでした。

〔参 考〕

○ シャットネラ（アンティカ、マリーナ）の赤潮注意報・警報発令基準

注意報：複数調査点で1細胞/mLに達したとき。

警 報：複数調査点で10細胞/mLに達したとき。（ただし、周辺の状況次第で、1つの調査点で10細胞/mLに達したときでも発令する場合がある。）

※アンティカとマリーナの合計値

※100細胞/mLになると魚介類のへい死が起こるおそれがある。

○ 赤潮注意報・警報解除基準

注意報：注意報発令基準を10日間連続して下回った場合。

警 報：警報発令基準を3日の調査で連続して下回った場合。

令和8年度の注意報・警報発令状況

区 分	回 次	発令月日	対象プランクトン	対 象 海 域	備考
注意報	第1号	6月11日	シャットネラ（アンティカ、マリーナ、オバータ）	さぬき市馬ヶ鼻灯台と小豆郡地蔵崎灯台を結んだ見通し延長線以东の香川県海域	7/9 解除
注意報	第2号	7月13日	シャットネラ（アンティカ、マリーナ）	高松市大槌島と小槌島を結んだ見通し延長線以东の香川県海域	発令中
警報	第1号	7月13日	シャットネラ（アンティカ、マリーナ）	- 志度湾周辺の備讃瀬戸東部海域（さぬき市鴨庄から高松市牟礼に至る地先海域） - 直島周辺及び豊島北西部海域	発令中
				屋島湾周辺の備讃瀬戸東部海域	7/16 解除
				<u>さぬき市小田周辺の備讃瀬戸東部海域</u>	<u>今回解除</u>

今回の赤潮により、魚介類が毒化することはなく、本県水産物の安全性に問題はありません。（赤潮によりへい死した魚介類が出荷されることはありません。）

（報道機関へのお願い）

船舶、ヘリコプター等による取材は、養殖魚の活性化を招き、被害が拡大するおそれがありますので、ご遠慮ください。

[理由]

◇赤潮対策のため、現在、養殖魚に餌を与えていませんので、船舶が近づくと養殖魚が餌をもらえるものと思い、表面付近に浮上して遊泳します。その結果、養殖魚が表面付近の赤潮に曝され、かつ酸素消費量が増加するため**養殖魚がへい死に至る可能性があります。**

◇ヘリコプターについても、爆音によって養殖魚が興奮するため、同様に**養殖魚がへい死に至る可能性があります。**

◇漁業者はへい死魚を取り上げる以外は近づかず、養殖魚を落ち着かせるよう努力をしています。

漁場監視 ～ 赤潮検鏡結果報告 ～ 令和8年7月17日 (金) 天気(晴れ)

※ ブロック③小田周辺、④志度湾周辺、⑥直島周辺で赤潮警報第1号が発令中です。
※ 高松市大槌島と小槌島を結んだ見通し延長線以東の香川県海域に、赤潮注意報第2号が発令中です。

漁場 又は 漁場番号	現場 水深 (m)	現場 水温 (℃)	DO (mg/l) 引田cc/l	透明度 (m)	塩分 又は 比重	プランクトン(細胞/ml)				備考			
						シヤットネラ		シヤットネラ オバータ	カレニア ミキモト	コクロデニウム ホリックロイデス (C.クロホーサ)	球形	その他	備考 (餌食い、 水色等)
						アンデイカ	マリーナ						
引田						計							
						0	0						
内戸	0	25.8	5.20			0	0	0	0			5	ケラチウム
	5	25.6	5.21	11.0		0	0	0	0			4	ケラチウム
	10	24.2	4.81			0	0	0	0			2	ケラチウム
	15	23.7	4.54			0	0	0	0			1	ケラチウム
島東	0	25.8	5.30			0	0	0	0			0	
	5	25.6	5.15	11.0		0	0	0	0			0	
	10	23.8	4.69			0	0	0	0			0	
	20	23.1	4.26			0	0	0	0			4	ケラチウム
島北	0	25.7	5.20			0	0	0	0			0	
	5	25.1	5.11	12.0		0	0	0	0			1	ケラチウム
	10	23.9	4.96			0	0	0	0			0	
	20	23.5	4.27			0	0	0	0			0	
タイ	0	25.9	5.15			0	0	0	0			2	ケラチウム
	5	25.0	5.10	11.0		0	0	0	0			2	ケラチウム
	10	24.2	4.93			0	0	0	0			6	ケラチウム
	15	23.4	4.03			0	0	0	0			4	ケラチウム
欠測													
中間	0	26.3	5.74	—		1	0	0	0			0	その他(ヘチロカブサ)
	3					0	0	0	0			0	
	5	24.3	5.53			0	0	0	0			0	
	413	0	26.0	6.56		0	0	0	0			0	
沖	3			—		0.5	0	0	0			0	
	5	24.4	5.54			0	0	0	0			0	
	0	26.3	5.62	—		0	0	0	0			0	
	3					1	0	0	0			0	
湾奥	5	24.4	4.73			1	0	0	0			0	
	0	24.3	5.22	—		1	0	0	0			0	
	3					0	0	0	0			1	
	5	24.0	5.25			1	0	0	0			0	
810 小田	0	24.1	5.11	—		1	0	0	0			0	
	3					1	0	0	0			0	
	5	23.8	5.10			1	0	0	0			0	
	0					1	0	0	0			0	

とぬき市

備考 (餌喰い、 水色等)	その他	球形 (C.グロボーサ)	コクロデニウム ホリクリコイデス	プランクトン(細胞/ml)					塩分 又は 比重	透明度 (m)	DO (mg/l) 引田cc/l	現場 水温 (℃)	水深 (m)	漁場名 又は 漁場番号	
				カレニア ミキトイ	シャットネラ オバータ	シュートシャットネラ バルキュロサ	シャットネラ								
							アンティカ	マリナーナ							計
鴨												24.7 23.8	0 5	419 長浜北	
															0 2
庄												25.1 23.9	0 5	419 長浜南	
															7 1
牟												24.6 23.9	0 5	418 長浜 雑魚	
															1 2
礼												24.4 23.7	1 3 5	414 ハマチ 沖	
															1.5 0.5
庵												25.3	1 3 5	413 ハマチ 岡	
															0.5 0
治												24.0 24.1	0 3	城鼻	
															1 1
島												24.0 23.8	0 3	ミゾ	
															1 0
直												25.1 24.1	0 3	船隠し	
															0 0
島												24.8 24.5	0 10	845 家島塩田	
															6 4
島												24.5 24.4	0 10	843 井島出鼻	
															7 5
島												24.4 24.2	0 10	団子瀬	
															7 4
島												24.7 24.4	0 10	出崎	
															8 5
島												24.5 24.4	0 10	852 牛ヶ首東	
															3 2
島												24.4	10		

次回検鏡は、警報発令海域は7/18(土)、注意報発令海域は7/21(火)です。よろしく願います。

香川県プランクトン情報（播磨灘・備讃瀬戸赤潮臨時調査）

令和 8 年 7 月 17 日発行

【概況】

・シャットネラは複数の測点で見られましたが、いずれも 1 細胞/ml を下回っていました

表：2026 年 7 月 17 日 有害・有毒プランクトン調査結果（表層海水 1 ミリリットルあたりの細胞数）

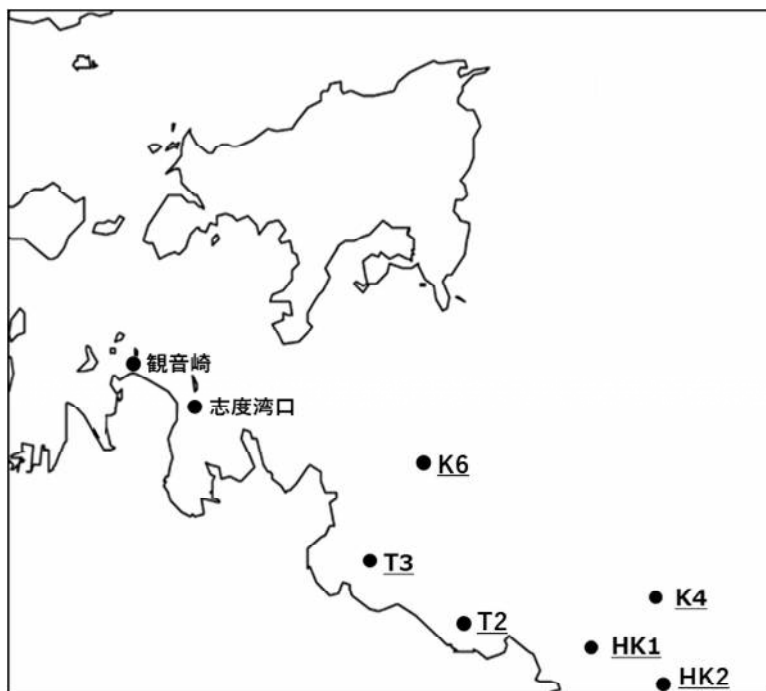
調査地点	水深 (m)	シャットネラ・ アンティカ	シャットネラ・ マリーナ	シャットネラ・ オーバータ	カレニア・ ミキモトイ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	At complex (旧) <i>A. tamarense</i> (旧称アレキサンドリ ウム・タマレンセ)	At complex (旧) <i>A. catenella</i> (旧称アレキサンドリ ウム・カテネラ)
KA4	0	0	0	0	0	0	0	0
HK1	0	0	0	0	0	0	0	0
HK2	0	0	0	0	0	0	0	0
T2	0	0	0	0	0	0	0	0
T3	0	0	0	0	0	0	0	0
K6	0	0.3	0	0	0	0	0	0
志度湾口	0	0.7	0	0	0	4	0	0
観音崎	0	0.3	0	0	0	0	0	0

【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当: 吉田・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課豊かな海づくり・漁港整備グループ(担当: 澤田・秋山) 電話 087-832-3470

図：調査点



【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (2 種の合計値)	10 細胞/mL (2 種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ	1 細胞/mL	10 細胞/mL
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	－	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテネラ	－	50 細胞/mL

